

12月12日（日）13:00開始
（12:30受付開始）

13日（月）12:00解散

場所：あわら温泉まつや千千

〒910-4196 福井県あわら市舟津 31-24 TEL：0776（77）2560

<http://www.matuyasensen.co.jp/>

第3回 Code4Lib JAPAN

ワークショップと

懇親会をします！

主催：Code4Lib JAPAN

運営：Code4Lib JAPAN

ワークショップを芦原温泉
に誘致する会

Code4Lib JAPAN 芦原温泉

Code4Lib JAPAN とは・・・

Code4Lib は、アメリカを中心に活動する図書館関係のプログラマ、システム技術者を中心としたコミュニティです。Code4Lib JAPAN は日本支部となることを目指す団体です。

Code4Lib は、図書館の情報技術活用に関するエキスパートたちの集まりですが、Code4Lib JAPAN では、日本の図書館における情報技術活用の停滞という現実を踏まえ、エキスパートに限らず、一般のライブラリアンに広く門戸を開放することで図書館における情報技術活用を促進し、図書館の機能向上と利用者の図書館に対する満足度向上を目指します。（Code4Lib JAPAN 公式サイト <http://www.code4lib.jp/>より）

芦原温泉で第3回 Code4Lib JAPAN Workshop を開催！

10月15日。大阪市立大学でのふとした会話がきっかけとなり、Code4Lib JAPAN ワークショップを芦原温泉に誘致する会は立ち上がりました。

岡崎市立中央図書館で起こった事件のショックから、ICT技術を磨かなければ！知識を広げ、深めなければ！と危機感を持つライブラリアンが増えてきました。でも現実には、研修も研究集会もすべては東京・大阪の大都市圏で開催されるもの。大都市圏の職員がこういった会に参加して、どんどんスキルアップを図っているのに比べ、移動距離・費用の面から参加が困難な地方在住の私たちは、どんどん遅れをとっています。この状況を打破したい。大都市の人たちと同じスキルを身につけたい。その思いをCode4Lib JAPAN にぶつけてみたところ、ワークショップ誘致が実現しました。

Code4Lib JAPAN 芦原温泉の内容

APIは怖くない！－RSSからAPIまで便利な仕組みを使い倒そう

RSSからAPIまで便利なウェブの仕組みの使い方を一緒に学び、一緒にサービスをつくりまします。みんなで考えて手を動かすワークショップを作り上げましょう！RSS/APIとはどういうものかを理解し、実際に作りながらRSS/APIを使ったサービスの構築方法の基本をマスターします。

たとえば、国立国会図書館の雑誌記事索引RSSを使った「新着雑誌記事速報」やレファレンス協同データベースの「API腕自慢」への応募作品など、自分の手でアプリケーションを完成させることが目標です！当日は国立国会図書館からレファレンス協同データベースの「なかのひと」もゲストとして参加します！

夜の懇親会では、今回のワークショップの発端ともなった岡崎市立中央図書館の問題をみんなで語り明かします。

講師：高久雅生、江草由佳、岡本真（予定）

費用（懇親会の飲み物代は別途徴収します）

日帰りコース1：ワークショップ1日目のみ	21,000円
日帰りコース2：ワークショップ1日目＋懇親会	36,600円
2日間コース：ワークショップ2日間＋懇親会＋宿泊	40,000円

*ワークショップ参加費は、15名以上参加で15,000円、20名以上参加で10,000円になります。

費用内訳（ひとりあたり）

ワークショップ参加費	20,000円*
会場使用料	1,000円
懇親会費	15,600円
宿泊＋懇親会費	19,000円

方法

<http://bit.ly/aSXNiL> こちらのフォームから申込をお願いします。申込後10日以内に、当日の詳しい集合時間などについてメールでお知らせします。

Code4Lib JAPAN ワークショップを芦原温泉に誘致する会

実行委員：奥山 智靖（新潟県立図書館勤務）

宮川 陽子（福井県立図書館勤務）

実行委員は勤務先と関係なく、個人として活動しています。